

<2018 年>

(A-b) 和文著書

- 1) 藤田直久. バンコマイシン耐性腸球菌(VRE). 感染症最新の治療 2019-2020. 南江堂, 東京: 247-248, 2018.
- 2) 藤友結実子, 藤田直久. 赤痢アメーバ症, 産婦人科感染症マニュアル. 日本産婦人科感染症学会編. 金原出版, 東京, 2018.
- 3) 稲葉 亨, 池本敏行. フローサイトメトリー. 稲葉 亨編. 二級臨床検査士資格認定試験のための参考テキスト 血液検査. 日本臨床検査同学院, 東京: 13-16, 2018.
- 4) 稲葉 亨. 骨髄増殖性腫瘍. 血液細胞アトラス第 6 版. 通山薫ほか編. 文光堂, 東京: 245-255, 2018.

(B-b) 和文総説

- 1) 藤田直久. 「抗菌薬適正使用支援プログラム実践のためのガイダンス」を読む前に何を? Infection control 27(2): 58-62, 2018.
- 2) 小塚雄民, 藤田直久, ほか. 疥癬の臨床と感染予防策. 診断と新薬 55: 345-351, 2018.
- 3) 藤田直久. SpecialCurrentReview「抗菌薬適正使用肺炎プログラム実勢のためのガイダンス」を読む前に何を? INFECTIONCONTROL 27: 160-164, 2018.
- 4) 稲葉 亨, 上野真祐, 宇田川圭介, 竹内秀史. 三団体合同企画 RCPC 全身倦怠感で救急受診した 50 才代男性. 臨床病理 66: 206-210, 2018.
- 5) 稲葉 亨. RCPC～検査値から病態を紐解く～. 機器・試薬 41: 247-521, 2018.
- 6) 稲葉 亨. 末梢血液検査: 検査所見のフカ読み(付加読み・深読み). 日本臨床内科医学会誌 33: 67-74, 2018.
- 7) 山野哲弘. 弁膜症に続発する心房細動—その評価と治療. 心エコー 19: 676-685, 2018.

(C-a) 英文原著

- 1) Inaba T, Ishizuka K, Suzuki A, Yuasa S, Saito K, Kodama M, Hongo F, Fujita N, Hirano K. Comparison of neutrophil distribution patterns in Jordans' anomaly among major automated hematology analyzers. Int. J. Lab Hematol. 40: e78-e81, 2018.
- 2) Kainuma A, Momiyama K, Kimura T, Akiyama K, Inoue K, Naito Y, Kinoshita M, Shimizu M, Kato H, Shime N, Fujita N, Sawa T. An outbreak of fluoroquinolone-resistant *Pseudomonas aeruginosa* ST357 harboring the *exoU* gene. J. Infect. Chemother. 24(8): 615-622, 2018.

- 3) Inaba T, Fujita N, et al. Prominent increase of Paenheimer body-containing erythrocytes in a patient with hypoplastic spleen. *Int. J. Hematol.* 108: 351–353, 2018.
- 4) Inaba T, Nagata K, Maruyama K. Huge multinuclear cells in vitreous sample obtained from the patient with vitreous opacity. *J. Clin. Ophthalmol. Eye Dis.* 2: 1022, 2018.
- 5) Inaba T, Ohama A. Prominent increase of Paenheimer body-containing erythrocytes in a patient with hypoplastic spleen. *Int. J. Hematol.* 108: 351–352, 2018.
- 6) Miyauchi H, Hashimoto C, Ikeda Y, Li M, Nakano Y, Kozawa J, Sai E, Nagasawa Y, Kinugawa S, Kawaguchi K, Shimada K, Ide T, Amano T, Higashi M, Inaba T, Nakamura H, Kobayashi K, Hirano K. Diagnostic criteria and severity score for triglyceride deposit cardiomyovasculopathy. *Ann. Nuc. Cardiol* 4: 94–100, 2018.

(C-b) 和文原著

- 1) 木村武史, 安本都和, 倉橋智子, 山田幸司, 谷野洋子, 京谷憲子, 廣瀬有里, 小森敏明, 児玉真衣, 藤友結実子, 中西雅樹, 家原知子, 藤田直久. 当院小児入院患者における市中感染型 MRSA の分子疫学解析. *感染症学雑誌* 92: 855–862, 2018.
- 2) 奥村敬太, 由木洋一, 稲葉 亨. 2 種類の異なるフィブリノゲン測定値の比を用いたフィブリノゲン異常症の日常的スクリーニング. *Animus* 97: 35–39, 2018.
- 3) 山本 泉, 川路悠加, 長田浩明, 村松彩子, 栗山幸大, 大城宗生, 平川佳子, 岩井俊樹, 内山人二, 稲葉 亨. 胃全摘 2 年後に発症した銅欠乏による汎血球減少症の 1 例. *京都第一赤十字病院雑誌* 1: 48–53, 2018.
- 4) 初瀬真弓, 民西葉子, 松井(前川)紗央梨, 淵田真一, 岡野 晃, 村頭 智, 稲葉 亨, 島崎千尋. Lymphoid crisis で発症し dasatinib 療法中に無顆粒球症を併発した慢性骨髄性白血病. *臨床血液* 59: 2438–2440, 2018.

(D) 学会発表

1. 国際学会

* シンポジウム・ワークショップ・パネルディスカッション

- 1) Takami A, Watanabe S, Bamba Y, Yamamoto Y, Ohata M, Mishima S, Kubota H, Nishiura A, Mitsuhashi T, Miyachi H, Shiga S, Miura R, Shimbo K, Nonaka E, Inaba T, Tohyama K. Reference intervals for white blood cell counts and the neutrophil and lymphocyte differentials among healthy Japanese adults: a multicenter collaborative study. 31st International Symposium on Technological Innovations in Laboratory Hematology. 2018 May 10–12; Brussels, Belgium.

* 一般講演・ポスター講演

- 1) Nakanishi M, Kodama M, Fujita N, Okada S, Kosaka T, Tsujimori A. Japanese Travel Clinics still Need Imported Vaccines. 12th Asia Pacific Travel Health conference. 2018 Mar 21-24; Bangkok, Thailand.
- 2) Nakanishi M, Fujita N, Ogawa S, Nakagawa H, Motonaka M, Shigeta M, Tani K, Makiishi T. Suort for Promoting Antimicrobial Stewardship to a Community-Hospital. The 11th Healthcare infection society international conference. 2018 Nov 26-28; Liverpool, UK.

2. 国内学会

* 特別講演・招聘講演・基調講演・教育講演

- 1) 藤田直久. 血液媒介感染症と職業感染対策. 日本感染症学会主催平成 30 年度院内感染対策講習会(厚生労働省). 2018 年 12 月 21 日; 大阪.
- 2) 稲葉 亨. 検査血液学の片隅に. 平成 30 年度日本検査血液学会静岡支部サーベイ報告会. 2018 年 12 月 22 日; 静岡.

* シンポジウム・ワークショップ・パネルディスカッション

- 1) 藤田直久. シンポジウム「京都地区における VRE 対策の総括よその後の展開」. 第 33 回日本環境感染学会総会シンポジウム 9VRE アウトブレイク: 地域における蔓延をどう阻止するか? ~地域での蔓延阻止は地域連携がカギを握る~. 2018 年 2 月 23 日; 東京.
- 2) 藤田直久. シンポジウム「大学病院の入院患者の効果的な抗菌薬適正使用の推進に必要なエレメント」. 第 33 回日本環境感染学会総会シンポジウム 1 効果的な抗菌薬適正使用を推し進めるために必要なエレメントは? 2018 年 2 月 24 日; 東京.
- 3) 稲葉 亨. RCPC: 慢性維持透析中に血小板減少を認めた 73 才男性. 2017 年度日本臨床検査技師会近畿支部臨床化学研修会. 2018 年 3 月 21 日; 奈良.
- 4) 稲葉 亨. 主要メーカーにおける最新機種のパフォーマンスと将来像. 第 19 回日本検査血液学会学術集会. 2018 年 7 月 21-22 日; 埼玉.
- 5) 山野哲弘. 心エコーライブ ビデオデモンストレーション 弁膜症症例に対する運動負荷エコー図の実際. 日本超音波医学会, 第 45 回関西地方会学術集会. 2018 年 10 月 20 日; 神戸.
- 6) 稲葉 亨. フローサイトメトリー検査実践講座-リンパ性白血病-. 第 65 回日本臨床検査医学会学術集会. 2018 年 11 月 15-18 日; 東京.
- 7) 山野哲弘. アフタヌーンセミナー 弁膜症における運動負荷エコーの役割. 第 9 回日本心臓弁膜症学会. 2018 年 12 月 14-15 日; 京都.

* 一般講演・ポスター講演

- 1) 坂口博史, 吉澤尚美, 西脇直美, 山田幸司, 京谷憲子, 中西雅樹, 家原知子, 藤田直久. 耳鼻咽喉科病棟における MRSA 保菌スクリーニングと感染対策. 第 33 回日本環境感染学会総会. 2018 年 2 月 23-24 日; 東京.
- 2) 中西雅樹, 児玉真衣, 藤友結実子, 吉澤尚美, 西脇直美, 小阪直史, 土井恵介, 京谷憲子, 山田幸司, 坂口博史, 家原知子, 藤田直久. 耳鼻咽喉科病棟における MRSA 集団発生を終息するための方策. 第 33 回日本環境感染学会総会. 2018 年 2 月 23-24 日; 東京.
- 3) 中西雅樹, 小阪直史, 児玉真衣, 藤田直久. 大学附属病院における周術期抗菌薬適正使用の取り組み. 第 92 回日本感染症学会学術講演会. 2018 年 5 月 31 日-6 月 2 日; 岡山.
- 4) 奥村敬太, 由木洋一, 松本和道, 野村鮎美, 抱 章子, 西村博志, 藤田直久, 稲葉亨. 2 種の異なるフィブリノゲン測定値の比を用いたフィブリノゲン異常症の日常的スクリーニング. 第 19 回日本検査血液学会学術集会. 2018 年 7 月 21-22 日; 埼玉.
- 5) 稲葉 亨, 湯浅宗一, 齊藤憲祐, 児玉真衣, 石塚勝敏, 藤田直久, 鈴木 朗, 平野賢一. 各種自動血球計数器による Jordan 異常検出に関する検討. 第 65 回日本臨床検査医学会学術集会. 2018 年 11 月 15-18 日; 東京.
- 6) 松本和道, 稲葉 亨, 井上弘史, 木村哲也, 小森敏明, 藤田直久, 山口寛二, 伊藤義人. C 型肝炎ウイルス抗体陽性患者に対するアラートメッセージシステムの有用性. 第 61 回日本臨床検査医学会近畿支部総会. 2018 年 12 月 1-2 日; 奈良.
- 7) 谷野洋子. メタゲノム解析にて *Propionimicrobium lymphophilum* による関与が判明した複雑性尿路感染症および腎嚢胞感染の一例. 第 29 回日本臨床微生物学会総会・学術集会. 2018 年 2 月 11 日; 岐阜.
- 8) Miki T, Yamano T, Yamano M, Nakamura T, Otsuka A, Yanishi K, Nakanishi N, Zen K, Shiraishi H, Shirayama T, Matoba S. Augmented left ventricular diastolic function in the circumferential direction following transcatheter atrial septal defect Closure: Strain Rate Imaging Study. 第 82 回日本循環器学会学術集会. 2018 年 3 月 23-25 日; 大阪.
- 9) Yamano M, Yamano T, Nakamura T, Miki T, Kuwabara K, Yanishi K, Nakanishi N, Zen K, Shiraishi H, Shirayama T, Matoba S. Bi-Attrial and -ventricular remodeling following transcatheter atrial septal defect closure in patients with permanent atrial fibrillation. 第 82 回日本循環器学会学術集会. 2018 年 3 月 23-25 日; 大阪.

- 10) Yamano M, Yamano T, Nakamura T, Miki T, Kuwabara K, Yanishi K, Nakanishi N, Zen K, Shiraishi H, Shirayama T, Matoba S. The time course of biventricular remodeling after transcatheter atrial septal defect closure: three-dimensional echocardiographic mid-term follow-up study. 第 82 回日本循環器学会学術集会. 2018 年 3 月 23-25 日; 大阪.
- 11) 大塚明子. 脳梗塞を発症した僧帽弁輪石灰化に付着する mobile Calcified Amorphous Tumor (CAT) の 2 症例. 第 29 回日本心エコー図学会学術集会. 2018 年 4 月 26-28 日; 盛岡.
- 12) 加藤ゆず子, 山野倫代, 藤仲直美, 溝部佑希, 松本紗和子, 岡部裕美, 大塚明子, 坂井貴光, 佐藤良美, 三木知紀, 山野哲弘, 白石裕一, 的場聖明. 経食道心エコー図にて左心耳血栓閉塞が疑われた一例. 第 29 回日本心エコー図学会学術集会. 2018 年 4 月 26-28 日; 盛岡.
- 13) 三木知紀, 山野哲弘, 藤仲直美, 溝部佑希, 松本紗和子, 岡部裕美, 大塚明子, 加藤ゆず子, 山野倫代, 沼田 智, 的場聖明, 夜久 均. 機能性重症三尖弁逆流に対する手術後の右室収縮機能の推移. 第 29 回日本心エコー図学会学術集会. 2018 年 4 月 26-28 日; 盛岡.
- 14) 山野哲弘, 山野倫代, 三木知紀, 藤仲直美, 溝部佑希, 松本紗和子, 岡部裕美, 大塚明子, 加藤ゆず子, 的場聖明. 運動負荷心エコー図(ESE)とインピーダンスカルジオグラフィー(ICG)による大動脈弁狭窄(AS)の運動時弁動態に関する検討. 第 29 回日本心エコー図学会学術集会. 2018 年 4 月 26-28 日; 盛岡.
- 15) 大塚明子, 山野倫代, 山野哲弘, 藤仲直美, 溝部佑希, 岡部裕美, 松本紗和子, 加藤ゆず子, 三木知紀, 藤並 潤, 山崎祥子, 沼田 智, 的場聖明, 夜久 均. 脳塞栓症の原因と考えられた可動性 Calcified Amorphous Tumor の 2 症例. 第 29 回日本心エコー図学会学術集会. 2018 年 4 月 26-28 日; 盛岡.
- 16) 藤仲直美, 三木知紀, 溝部佑希, 岡部裕美, 松本紗和子, 大塚明子, 加藤ゆず子, 坂井貴光, 山野倫代, 山野哲弘, 沼田智, 的場聖明, 夜久 均. 三次元経胸壁心エコー図で経過を観察しえた三尖弁位人工弁機能不全の一例. 第 29 回日本心エコー図学会学術集会. 2018 年 4 月 26-28 日; 盛岡.
- 17) 中西雅樹, 牧石徹也. 急速に進行した Klebsiella pneumoniae 感染性動脈瘤の一例. 第 92 回日本感染症学会学術講演会. 2018 年 5 月 31 日-6 月 2 日; 岡山.
- 18) 坂井貴光, 阪上順一, 保田宏明, 十亀義生, 加藤隆介, 土井俊文, 諏訪兼敏, 提中克幸, 高田智規, 伊藤義人. 経腹超音波を用いた脾臓体積の推定. 日本超音波医学会第 91 回学術集会. 2018 年 6 月 8-10 日; 神戸.

- 19) 山野倫代, 山野哲弘, 三木知紀, 溝部祐希, 岡部裕美, 大塚明子, 加藤ゆず子, 沼田 智, 的場聖明, 夜久 均. 器質的僧帽弁逆流の複雑な病変評価における3次元経胸壁心エコー図の役割. 第91回日本超音波医学会学術集会. 2018年6月8-10日; 神戸.
- 20) 山野倫代, 山野哲弘, 三木知紀, 溝部祐希, 松本紗和子, 岡部裕美, 大塚明子, 加藤ゆず子, 的場聖明. 運動誘発肺高血圧の運動後の遷延: 運動負荷心エコー図での検討. 第91回日本超音波医学会学術集会. 2018年6月8-10日; 神戸.
- 21) 加藤ゆず子. アブレーション前に経食道心エコー図診断で悩んだ一症例. 第36回京滋心血管エコー図研究会. 2018年6月16日; 京都.
- 22) 岡部裕美. 心房細動症例の房室弁逆流. 第37回京滋心血管エコー図研究会. 2018年11月17日; 京都.
- 23) 西村静香, 笹田裕司, 小森浩美, 高林敏之, 今西 唯, 藤井瀬奈, 稲葉 亨, 堀池重夫. 経カテーテル大動脈弁植え込み術(TAVI)における当院での血液準備量の検討. 第62回日本輸血・細胞治療学会近畿支部総会. 2018年11月24日; 神戸.
- 24) 谷野洋子. Mycobacterium wolinskyi による腹膜透析カテーテル皮下トンネル感染症の一例. 第58回日臨技近畿支部医学検査学会. 2018年12月1-2日; 奈良.

(E) その他

* その他の論文

- 1) 藤田直久. ATS 突撃レポート 京都府立医科大学附属病院. Infection control 27(12): 4-7, 2018.

* その他の講演

- 1) 藤田直久. 耐性菌とは? 済生会京都府病院. 2018年1月25日; 京都.
- 2) 藤田直久. 抗菌薬適正使用に必要な要素. みやぎ ICT フォーラム. 2018年10月19日; 宮城.
- 3) 中西雅樹. 感染対策および抗菌薬適正使用の重要性. 第1回京都病診連携講習会. 2018年4月14日; 京都.
- 4) 中西雅樹. トラベルクリニックはじめました. 第8回トラベラーズワクチン講習会(主催:京都府立医科大学・国立国際医療研究センター・京都市立病院). 2018年6月16日; 京都.
- 5) 中西雅樹. 海外旅行と感染症. 済生会滋賀県病院院内感染対策研修会. 2018年6月27日; 滋賀.
- 6) 中西雅樹. 海外旅行と感染症. 京都大学院内感染対策講習会. 2018年7月10日; 京都.

- 7) 中西雅樹. ASTをどのように立ち上げ、どのように進めて行くのか. 滋賀県病院協会感染制御ネットワーク研修会. 2018年8月4日; 滋賀.
- 8) 山野哲弘. PFOイメージング:知っておきたいあれこれ. 第11回ストラクチャークラブ・ジャパン近畿中四国支部会学術講演会. 2018年8月18日; 岡山.
- 9) 中西雅樹. 薬剤師のための抗菌薬適正使用講座. 平成30年度第1回滋賀県病院薬剤師会感染制御委員会研究会. 2018年9月21日; 滋賀.
- 10) 中西雅樹. 抗菌薬の適正使用について. 京耳会秋期研修会. 2018年10月21日; 京都.
- 11) 中西雅樹. 結核(診断から感染対策まで). 宝塚市立病院院内感染対策研修会. 2018年11月15日; 兵庫.